



世民律師事務所 SHIMIN LAW OFFICES

中国 新型コロナの発生動向について  
(2021年1月5日現在)

2021年1月5日現在、遼寧省（瀋陽市・大連市）を中心に発表されている主な情報は以下のとおりです。

## 1 遼寧省における感染症の発表情報

### 1.1 遼寧省における感染状況【1】【2】

遼寧省では1月4日0時から12時まで、新たに本土新型コロナの確定診断症例者が2名（いずれも普通型）増加、内訳は瀋陽市、大連市から各1名の報告あり。新たな治癒退院者はなし。

また1月4日12時から24時まで、遼寧省では新たに国内流入確定診断症例者が1名（普通型）増加、瀋陽市から報告あり。本土無症状感染者が1名増加、大連市から報告あり。なお、新たな治癒退院者が2名、内訳は本土確定診断症例者2名、本土無症状診断感染者2名、いずれも大連市から報告あり。

1月4日24時までに、全省で報告された確定診断症例者は累計372名（国外からの流入症例者71名を含む）、治癒退院者292名、死亡者2名、入院治療者78名。現在、無症状感染者30名は指定病院にて隔離治療中。

### 1.2 大連市における感染状況【3】【4】

2021年1月4日0時から24時まで、大連市では確定診断症例者が1名、新たに本土無症状感染者が1名、それぞれ増加。確定診断症例者は遼寧省集中救命治療大連センターにて隔離治療。濃厚接触者、濃厚接触者の2次濃厚接触者に対し、集中隔離医

---

<sup>1</sup> 遼寧省衛生健康委員会「2021年1月4日0時-12時 遼寧新型コロナ感染症流行状況」  
[http://wsjk.ln.gov.cn/wst\\_zdzt/xxgzbd/yqtb/202101/t20210104\\_4064470.html](http://wsjk.ln.gov.cn/wst_zdzt/xxgzbd/yqtb/202101/t20210104_4064470.html)

<sup>2</sup> 遼寧省衛生健康委員会「2021年1月4日12時-24時 遼寧新型コロナ感染症流行状況」  
[http://wsjk.ln.gov.cn/wst\\_zdzt/xxgzbd/yqtb/202101/t20210105\\_4064719.html](http://wsjk.ln.gov.cn/wst_zdzt/xxgzbd/yqtb/202101/t20210105_4064719.html)

<sup>3</sup> 大連発布「大連市にて確定診断症例者が1名増加」  
<https://mp.weixin.qq.com/s/0nNebuMs05-Hk9Bj7V2abQ>

<sup>4</sup> 大連発布「大連市にて本土無症状感染者が1名増加」  
<https://mp.weixin.qq.com/s/iPa45Ju3z0TfcDdbisvGBg>

学観察を実施。現在、全市で報告された新型コロナ確定診断症例者は 50 名、本土無症状感染者は 31 名。

### 1.2.1 新たに増加した確定診断症例者

- ① 何某:女性、50 歳、住所:金普新区光中街道勝利西団地、金普新区福佳新天地 4 号楼清掃員。

2021 年 1 月 3 日、閉鎖管理圏内の在宅隔離人員に対する更なる調査の中、PCR 検査の結果が陽性、直ちに省新型コロナ集中救急大連センターに転入して隔離治療、1 月 4 日に臨床診断を経て確定診断症例（普通型）と診断。

### 1.2.2 新たに増加した本土無症状感染者

- ① 魏某、男性、25 歳、住所:金普新区擁政街道、確定診断症例者 王某の夫。

12 月 19 日-21 日の PCR 検査は 3 回とも陰性、27 日に濃厚接触者として格林豪泰ホテル金州桃園店に移送・隔離。1 月 4 日に大連市疾病コントロールセンターの PCR 検査結果は陽性、同日に大連市専門家チームの立ち会い診察を経て無症状感染者と診断。

## 1.3 瀋陽市における感染状況

1 月 4 日 0 時から 12 時まで、瀋陽市で新たに新型コロナの確定診断症例者が 1 名増加、現在すでに指定医療機関に転入して隔離治療、病状は安定【5】。

### 1.3.1 新たに増加した確定診断症例者

- ① 袁某、女性、31 歳、現住所:皇姑区長江南街三洞橋街道安民社区。

## 2 大連市におけるスーパー・スプレッド現象<sup>[6]</sup>

2020 年 1 月 3 日午後、大連市政府新聞弁公室が開催した新型コロナ感染症流行予防・コントロール記者会見の中で、大連市衛生健康委員会の趙連副主任から、今回の感染症流行について以下の説明あり。

### 1) 感染症流行の発見が早い

今回の感染症流行は、大連市がコールドチェーン業界に対する厳格な監督管理を強化した結果、感染者 4 名がコールドチェーン従業員の毎週の定期 PCR 検査で発見、1 名が新規入院患者の入院検査で発見、1 名が大学院入試試験前に発見。その後、濃厚接触者の徹底検査、重点地域の全数スクリーニング検査を通じ、次第に陽性感染者を発見。

<sup>5</sup> 遼寧日報 「瀋陽 1 月 4 日午前に新期増加症例者の行動経路を発表」

<https://mp.weixin.qq.com/s/ZeKapVmIp4U0Jat9J2Qmaw>

<sup>6</sup> 人民日報 「1 人から 32 人に感染！ 大連における今回の感染症流行ではスーパー・スプレッド現象が発生」

<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1687929109784629348>

## 2) 伝播速度が速い

疫学調査によると、2020年12月15日に感染症流行が報告された当日、感染症はすでに金座商厦で急速に伝播し、家族の集まりや人の集まりの中で社区（コミュニティ）伝播が発生、陽性感染者が続々と検出され、感染症流行が集中している5つの中核区域にて徐々に鮮明化。12月11日に袁某が引き金となってから、12月21日に重点区域の閉鎖管理を実行するまで、10日間で4代26名に伝播、拡散速度は「7.22」の感染症流行より速い。

## 3) 関係する場面が多岐

埠頭労働者が訪れた金座商厦は中核商業地区にあり、人員数が多く、流動性が高いため、ウイルスが急速に伝播。予防・コントロール戦線はコールドチェーンの埠頭からコミュニティ、ショッピングモール、学校、病院に至るまで、各種の集団、複数の場面にかかわり、状況が複雑。

## 4) 伝播力が強い

スーパー・スプレッド現象が出現。金座商厦関連症例者のうち、金某（症例35）は未発病時に11人の家族会合に参加、後に他10人全員が感染する事態に発展。疫学調査により、金某は金座商厦の所有者であり、発病時期は12月15日、その家族の中で発病が最も早い人員であることが判明。金某はその家族の感染源であり、その感染源は金座商厦であることが判定。また、家族の構成員は日常的な接触や環境暴露を通じて感染、2021年1月2日24時現在、金某と関連して確定診断された症例者と無症状感染者は計33名（金某を含む）、確定診断例者は21名、無症状感染者は12名。

# 75例 大连新冠疫情 关系图



### 3 大連市「14日+7日」在宅隔離機関の起算基準と終了時期の情報<sup>[7]</sup>

2021年1月4日午後、大連市政府新聞弁公室は、第64回新型コロナウイルス感染症流行予防・コントロール記者会見の中で、大連の感染症流行予防・コントロール期間における重点人員に対する「14+7」の在宅隔離期間の起算基準と終了時期を説明。

在宅隔離期間の起算基準と終了時期

大連市総指揮部は最近の疫病状況に現れた新しい特徴に基づき、分析・研究・判断を経て、「14+7」在宅隔離管理を実行する指令を下した。

今回の感染症流行は潜伏期が長く、感染速度が速く、状況が複雑などの特徴があるため、症例者の中には11回のPCR検査を行って初めて陽性が現れ、地域によっては6回検査を行っても陽性症例者が確認された。繰り返しの分析研究と判断を経て、機械的に従来の14日間の在宅隔離基準を実行すると、大きな不確定性が必然と存在することになり、感染症流行の予防とコントロールに潜在的な危険をもたらす。

金座商厦、大連医科大学第二病院を訪れたことがある重点グループを隔離管理する中で、大連市の民政部門は次の点を発見した。

隔離された各対象者には、上記区域との接触歴があるが、接触当時、これらの区域ではまだ確定診断症例者がいなかったため、当該隔離対象者を発見して隔離することはしていなかった。後に診断症例者が発見されてから、在宅隔離を行なった。この間、当該隔離対象者は全市で感染症流行が発生した状況下で自由に活動し、いずれもウイルスに接触する可能性がある。よって、在宅隔離の開始期間は在宅隔離状態に入ってから、即ち「人が家から出ない」管理を実行した日から起算すべき。「14+7」管理措置を実施し、その間に4回のPCR検査（1日目、7日目、13日目、20日目）をし、すべて陰性の場合に限り在宅隔離の解除が可能。

ここで特筆すべきは、今回の感染症は伝染が強く、スピードが速い、在宅隔離人員は必ず在宅隔離業務細則などの関連規定を厳格に執行し、在宅隔離の各要求を科学的かつ規範的に実行し、在宅と人が家から出ない措置を科学的に実現しなければならない。在宅隔離期間中に人員が無断外出したことが判明した場合、当該家庭のすべての在宅隔離人員は隔離ホテルに移送されて集中隔離を実施、「14+7」隔離期間を再計算し、集中隔離による費用は自己負担とする。また、当該家庭がある区画の全居住者はウイルスに感染した可能性があるため、「14+7」日間隔離される。

<sup>7</sup> 大連発布「無断外出は『14+7』を再計算！」  
<https://mp.weixin.qq.com/s/RpkREziM3427o-JgWX2EjA>

#### 4 大連市の自動車販売企業の感染症リスクに関する調査結果の抜粋<sup>[8]</sup>

2021年1月1日、大連市予防・コントロール指揮部は、大連以外の市の自動車部品貿易会社の従業員が新型コロナ確定診断症例者と診断され、その販売する一部の自動車部品の外装標本のPCR検査で陽性が検出されたという通報を受けた。同社は大連の複数の自働車販売企業のサプライヤーで、最近、同社の部品の一部が大連に販売。大連市予防・コントロール指揮部と各地区予防・コントロール指揮部は大連市で当該部品部品センターの商品を受け取った6社の自動車販売企業に対して全面的な徹底調査、封印保管、検査、消毒及び人員の一斉調査・管理を実施。

1月3日20:30までに、大連市の全6社の関連自動車販売企業の関連商品、輸送車両、環境に対してサンプリング、PCR検査及び消毒を行い、現存商品は封印保管、企業は一時的に営業を停止。検査の結果、6社は計931個の物品と環境サンプルを採集、そのうち物品サンプルは370個、環境サンプルは561個、検査結果はすべて陰性。6社の従業員699人についても、すべてPCR検査を行ったが、いずれも陰性。

#### 5 瀋陽市における感染症対応状況<sup>[9]</sup>

##### 5.1.1 瀋陽市のリスク地域が3ヵ所追加

瀋陽市皇姑区明廉街道華銳塔湾欣城2期、皇姑区明廉街道明廉団地、皇姑区華山街道鵬団地2期を中リスク地区に調整、相応の管理・コントロール措置を実施。現在、瀋陽市中リスク地区は16ヵ所。

##### 5.1.2 瀋陽市疾病コントロールセンターの公告

12月21日(含む)に譜康病院、秀水クリニック、瀋陽医学院附属第二院北院区を訪問したことがある、あるいは当市で判明済みの確定診断症例者、無症状感染者の行動経路と関わる市民はできるだけ早く自主的に所在地機関とコミュニティに報告すること。即日から外出しないこと。所属地の感染症予防・コントロール部門はPCR、抗体検査などの予防措置を実行。発熱や咳など呼吸器症状がある人は、直ちに120番の救急電話をかけ、専用車両に乗って発熱外来が設置されている医療機関で診療を受けること。隠蔽して報告しない場合、不当な結果をもたらした場合は法的責任を追及。

##### 5.1.3 1月5日から瀋陽市にてPCR検査の第二弾を開始

瀋陽市内の9つの区で実施中のPCR検査第一弾の作業が終盤に迫る。1月4日から、鉄西区、皇叔区、于洪区では正式に第二弾の全数PCR検査を開始。遼中区、新民市(胡台鎮を含む)、法庫県、康平県では都市街道、コミュニティ登録者の第一弾の全数PCR検査を開始。1月5日から、平和区、瀋河区、大東区、蘇家屯区、渾南区、瀋北新区では第二弾のPCR検査を開始。

<sup>8</sup> 新聞大連「検出結果はいずれも陰性！」  
<https://mp.weixin.qq.com/s/2P1jIDAgWY9sA5MJSqmKDg>

<sup>9</sup> 遼寧日報「遼寧毎日の感染症流行情報のまとめ(1月4日)」  
<https://mp.weixin.qq.com/s/kTeFGkOhIplWuYjkaEdmdA>

注：上記情報は弊所が正確、かつ、確実性があると判断した一般情報に基づき、一般的な参考情報として供することを目的としてのみ作成されものです。上記情報に含まれる内容は政策及び法律改正等の要因により、通知なしに変更される可能性があり、その正確性及び確実性を保証するものではなく、弊所は上記情報の全部又は一部に起因するいかなる直接又は間接的な損失及び損害に対して、いかなる責任も負いません。

上記情報に関するご不明点は、[info@shiminlaw.com](mailto:info@shiminlaw.com) までお問合せください。